

平成 25 年 8 月 12 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 C F O 兼 管理部長/社長室長 中塚琢磨
電話番号 03 - 3548 - 0217

国立大学法人京都大学との共同研究契約延長について

当社が国立大学法人京都大学(松本紘学長)と進めている核酸医薬*に関する共同研究契約を延長致しましたのでお知らせします。

本共同研究は、2011 年 8 月 9 日に既報の通り、タンパク質に結合する人工 RNA を用い、特定の細胞の運命の制御を可能にする京都大学が保有する技術と、当社のミセル化ナノ粒子技術を組み合わせ、新規機能を有する「人工 RNA システム」をミセル化ナノ粒子内に内包した新しい核酸医薬品を創製することを目指すものです。

共同研究者 : 京都大学白眉センター/京都大学 iPS 細胞研究所 齊藤博英准教授
研究実施施設 : ナノキャリア研究部、京都大学白眉センター、京都大学 iPS 細胞研究所

本共同研究では、細胞レベルでの基礎的評価および核酸内包ミセルの基礎的動態評価を行い、実用化に向けて核酸の改良などの成果を挙げてきました。実用化の過程では人工 RNA の構造内部に薬理作用のある siRNA を組み込み、機能を発現する段階が重要なポイントで、難易度が高いものであることもわかりました。

今後も、京都大学 iPS 細胞研究所(山中伸弥所長)に所属し、研究を進められる齊藤准教授との協力関係を継続し、その分野での研究開発の可能性を探索して参ります。

当社における核酸のキャリア研究は、既報の通り、NanoFect™ システム完成など着実に成果を上げております。今後は、これらの成果を踏まえて、実用化に向けた研究開発を推進するため、米国 Regulus 社のような製薬・バイオ企業との共同研究を積極的に進め、開発に注力して参ります。

*核酸医薬: DNA や RNA の構成成分である核酸からなる医薬品のこと

以上